

～夏休み～

平成23年度アウトドア生活塾・ふれあいワンデー生活塾参加者募集

今年で14回目を迎える生活塾シリーズの参加者を募集します。夏休みの思い出に、楽しく貴重な体験をしませんか？
また「ふれあいワンデー生活塾」(日帰り)で、子どもたちといっしょに活動

するおじいちゃん、おばあちゃんを募集しています。豊富な経験や知識を子どもたちに伝えてください。(おじいちゃん、おばあちゃんだけの参加もお待ちしております。)

「アウトドア生活塾」「ふれあいワンデー生活塾」募集要項

	アウトドア生活塾	ふれあいワンデー生活塾
月 日	7月23日(土)～24日(日)	7月30日(土)
場 所	青少年野外活動センター	
対 象	町内の小学4～6年生	町内の小学1～3年生 おじいちゃん、おばあちゃん
定 員	45人 (先着順・定員になり次第締切)	町内の小学1～3年生 50人 おじいちゃんおばあちゃん 10人 (先着順・定員になり次第締切)
参加料	1人2,000円(行事保険料を含む)	1人1,000円(行事保険料を含む)
申込期間	6月21日(火)～7月3日(日)	6月28日(火)～7月10日(日)
受付時間	9:00～22:00(日曜日は17:00まで、月曜日は休館)	
申込方法	第1体育館で、所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、参加料を添えてお申し込みください(電話での予約申込はできません)。	
その他	<ul style="list-style-type: none"> 参加申込は1人につき4人分まで受付できます。 「ふれあいワンデー生活塾」については、小学生のみ、おじいちゃんおばあちゃんのみ参加もできます。 おじいちゃん、おばあちゃんには、ご飯作りや工作などをいっしょに楽しんでいただきます。 	

短歌会

無人駅をりちぎに停まりはるばると北指して
ゆく夜の電車は 内山 嗣隆

大津波のニュース溢るる日の暮を心うつるに
ひとり酒のむ 永井 健

来る年も飾れる事を願いつつ小さき箱を箱に
納むる 多田千枝子

椿落つ川のせせらぎ速めたり風は東風にして
柳芽を吹く 井奥 輝明

紅梅の蒼につもる春雪を散らし飛びたつ雀の
羽ばたき 山下 清市

すこやかな長命望むも子供等がお八つをねだ
る様とはちがつ 大田垣輝美

神父様の賜ひたるメダイなり 美しき顔のマ
リア様の刻まる 岩朝加都良

病葉の沈む谷川水は澄み小魚の群れ流れに逆
らう 山口 旭

高層の窓より見放くる日本海に瀬戸内には見
ぬ白濁の立つ 北 淨代

東北の人に届けようぐいすの鳴き声ひとつ春
は遠からじ 向井記美子

高校の卒業写真に孫の指する仲よしという子
にひと目逢いたし 松岡 澄子

孫娘の髪をとかせるそのしぐさ嫁とまぢがえ
しばらく見惚る 大畑 輝代

俳句会

老夫婦猫の子飼つて慈しむ
長尾美恵子

親恋て哀れ鳴き声捨て仔猫
松岡寿賀子

ねんごろに言葉を交わす櫻冷
え 石川 晃美

陽だまりに身を丸め寝る仔猫
かな 松本喜代子

野外ミニデー昼餉の園に櫻咲
く 井奥ふじ子

夜も更けて鳴き声細る仔猫か
な 村上 纒女

「母さん」と呼んで見たき夜
春の月 大畑せつ子

岩津里ながき一畝葱坊主
難波はるみ

花ざかり腰掛茶屋で摂る昼餉
な 田原よし子

何事も無く暮るる里葱坊主
柴田喜美子

囀りつ木々枝渡る青き小鳥
白井 幸代

綾取りに夢中の少女春の昼
松岡ちよの

句手帳に留まる落花吟行会
千家 栄子

幼児と背比べする葱坊主
廣瀬 純水

猫の仔に未練残して去る少女
志水はる子

里の園花満開の野点席
岸上加津美

夜半空に暈もほんのり春の月
松岡 勝美

保健センターだより

梅雨の時期がやってきました
 体調管理・衛生管理に気をつけ
 熱中症や食中毒を予防しましょう！

No.278

不妊専門相談

専門知識を持つ医師・助産師が相談にお応えします！
 不妊の悩みから、習慣性流産・不育症、男性不妊、治療の相談等、疑問や不安を感じたら、一人で抱え込む前にお気軽にご利用ください。
 相談は無料、秘密は厳守されます。（年末年始・祝日は休みます）



電話相談 10:00～16:00

相談専用番号 **078-360-1388**

毎月第1・3・4土曜日 助産師（不妊看護認定看護師資格取得者）

面接相談 14:00～17:00（完全予約制）

予約専用番号 **078-362-3250**

電話番号が6月から変更になりました！
 （相談日の3日前までにご予約ください）

毎月第2土曜日 助産師（不妊看護認定看護師資格取得者）

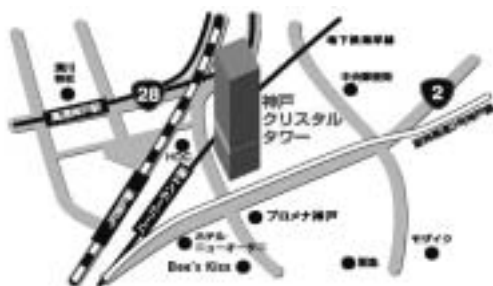
毎月第4水曜日 産婦人科医師・泌尿器科医師

【相談場所】

兵庫県立男女共同参画センター
 神戸市中央区東川崎町1-1-3
 神戸クリスタルタワー7階
 ☎078-360-8550（代表）

【アクセス】

- ・JR「神戸駅」徒歩3分
- ・神戸高速鉄道「高速神戸駅」徒歩7分
- ・神戸市営地下鉄海岸線「ハーバーランド駅」徒歩2分



平成23年度 不妊専門相談日程表

	面接相談		電話相談		
	第2土 助産師	第4水 医師	第1土	第3土	第4土
6月	11日	22日(泌尿器科)	4日	18日	25日
7月	9日	27日(産婦人科)	2日	16日	23日
8月	13日	24日(産婦人科)	6日	20日	27日
9月	10日	28日(泌尿器科)	3日	17日	24日
10月	8日	26日(産婦人科)	1日	15日	22日
11月	12日		5日	19日	26日
12月	10日	28日(産婦人科)	3日	17日	24日
H24.1月	14日	25日(産婦人科)	7日	21日	28日
2月		22日(泌尿器科)	4日	18日	25日
3月	10日	28日(産婦人科)	3日	17日	24日



どうぞ、お気軽にご利用ください。ご不明な点は、下記までお問い合わせ下さい。

問い合わせ先

兵庫県健康福祉部健康局健康増進課
 ☎：078-341-7711（内線3250）
 F A X：078-362-3913

保健センター行事予定(6/1～6/30)

内 容	月日(曜)	対 象	場 所	受付時間
一般健康相談	6/13(月)	一般希望者	保健センター	9時30分～11時
母子健康手帳交付	月～金	妊 婦		8時30分～17時
歯 科 相 談	6/28(火)	一般希望者		14時15分～14時30分
		乳幼児希望者		13時30分～14時
すくすく相談	6/13(月)	乳児希望者		10時30分～11時30分
		幼児希望者		13時30分～15時
1歳お誕生相談	6/13(月)	H22.6月生まれ児		9時30分～10時
3か月児健診	6/22(水)	H23.3月生まれ児		13時15分～13時45分
4か月児健診	6/21(火)	H23.2月生まれ児		13時15分～13時45分
10か月児のあばばクラブ	6/22(水)	H22.8月生まれ児		9時45分～10時
3歳児健診	6/15(水)	H20.4・5月生まれ児	13時30分～14時	

*三種混合(DPT)、二種混合(DT)、麻しん風しん混合(MR)、日本脳炎は、指定医療機関にて随時行っています。(要予約)対象者は忘れずに、接種を受けましょう。
三種混合(DPT)、日本脳炎を受ける際は、接種間隔に気をつけましょう。
*麻しん風しん混合(MR)予防接種は、中学1年生・高校3年生の方を対象に行っています。接種時期は、4月～6月が推奨時期となっています。推奨時期内の接種をおすすめします。

いのちを救う 愛の献血

献血日程 7月8日(金)

時 間	場 所
11時～11時30分	ウシオ精工(株)第二工場
13時～15時30分	福崎町役場

献血に
ご協力
ください。



これ、ぼくが描いたんだよ!

ケアステーションかんざきだより

第114号

家に子どもが描いた絵が飾ってあると、ほのぼのとした温かい気持ちになるのはなぜでしょうか。

クレヨンで初めて描いた絵だったり、飼っていたカニやザリガニの絵だったり、父の日や母の日に描いてプレゼントした絵だったりします。どの絵からも、子どもが家族に愛され、その成長を喜んでいることが伝わってくるからかもしれません。

『子どもが描いた作品を飾る』そんな簡単なことが与える影響には計り知れないものがあります。家族が自分の作品を大切にしてくれると、子どもは家の中に自分の居場所があることや家族に愛されていることを実感するでしょう。また、家族にとっても子どもの作品は、一緒に経験した楽しい思い出であり、子どもが成長してから幸福感やパワーを与えてくれる源になってい

ることがあります。

幼い子どもは「上手に描こう」「ほめられたい」と思って描くのではなく、自分の描きたいものを自分の感じるままに表現していきます。そんな子どもたちも思春期を迎え、他者の評価や得手・不得手を子ども自身が気にするようになると、家の中に飾られることを嫌がったり恥ずかしがったりする子もいます。しかし、自分の作品を自分と同じように大切にしてもらった経験のある子は、将来、たとえ心が不安定になっても、まずいたりすることがあっても、自分の居場所を持って乗り越えていくことができるのではないかと思います。

愛情をたくさん受けて育った子どもは、いつか親になった時、きっと同じように自分の子どもの絵を飾ることでしょう。そうして子どもを愛する幸せの連鎖ができていくのかもしれない。

いずみ会 会員募集!

健全な食生活の実践の輪を広める会「いずみ会」食に関心のあるあなたの参加をお待ちしています
お問い合わせは、保健センターへ(内線360～363)

福崎町民憲章

- 一、恵まれた自然を生かし、住みよい、調和のとれた町をつくりましょう。
- 一、豊かな伝統と歴史を守り、教養を深め、香りたかい文化の町をつくりましょう。
- 一、人を大切にし、みんなで助けあい、豊かな心がふれあう町をつくりましょう。
- 一、心と体をきたえ、健康で、明るく楽しい町をつくりましょう。
- 一、くふうと努力を重ね、生きがいある、未来をひらく町をつくりましょう。

施設電話案内

役場・教育委員会 ☎②0560
 エルデホール ☎③1655
 文化センター ☎②3755
 図書館 ☎②3790
 生活科学センター ☎②4977
 体育センター ☎②1153
 子育て学習センター ☎②7830
 子育て支援センター ☎②2308
 サルビア会館 ☎②5848
 木ちの木会 ☎②1564
 保健センター ☎②0560
 文珠荘 ☎②4051
 春日ふれあい会館 ☎②5805
 社会福祉協議会 ☎③0300

第1デイサービスセンター ☎③0310
 第1在宅介護支援センター ☎③0800
 第2デイサービスセンター ☎②6663
 第2在宅介護支援センター ☎②7134
 ホームヘルプステーション ☎②7135
 シルバー人材センター ☎③1811
 もちむぎのやかた ☎③1500
 スポーツ公園 ☎③1292
 老人ホーム ☎②0412
 青少年野外活動センター ☎②0609
 給食センター ☎②0710
 歴史民俗資料館 ☎②5699
 (財)柳田國男・松岡家記念館 ☎②1000



新任職員が行く!

国際食文化交流の会

「国際食文化交流の会」は食を通じた交流の会で、2か月に1回、文化センター等で催されています。海外から企業の研修などに来られている方が福崎町で楽しい思い出を作る手助けになればとの思いで平成12年にスタートしました。4月24日に行われた交流の会では中国人研修生やALTの先生、町民の方々25人ほどが参加し、私たちも参加させていただきました。今回は、餃子・中華おこわ・スープといった中国料理といちご大福を作りました。日本語や中国語が飛び交い、年齢層も幅広いなかで、参加されたみなさんが楽しく料理を作り、作った料理を食べながら楽しく会話をし、交流を深めているようすがとても印象的でした。

今後は、さまざまな国籍のより多くの方に参加していただけるようにすることが目標だそうです。活動に興味をもたれた方は、日本人・外国人を問わず、文化センターまでお気軽にお問い合わせください。



(山口耕平、矢口洋一、雲丹亀悠平)

表紙写真の説明

5月3日、エルデホールで町制55周年記念式典を開催しました。嶋田町長が55年の歩みをふり振り返り、先人に感謝と敬意を表すとともに、科学の目をもち、地方自治を守り、健康で活力あるまちづくりを進め、さらに歴史を発展させていくと式辞を述べました。式典に続き開催した「民俗芸能のつどい」では、余田大蔵神社浄舞保存会、辻川鬼太鼓保存会、図書館応援隊のみなさんが、すばらしい舞台を披露されました。

(福崎町広報委員会・内線221)

町民のうごき

世帯数	7,156世帯	人口	19,633人
男	9,334人	女	10,299人
転入	112人	転出	113人
出生	9人	死亡	20人
平成23年4月末現在			